

令和7年 第11回 定例教育委員会 会議録

日	時	令和7年11月28日（金） 14時00分～15時45分
場	所	阪南市防災コミュニティセンター 6階多目的室
出席者		<p>〈教育委員会〉</p> <p>教 育 長 中 野 泰 宏 教育長職務代理者 八 田 三 紀 委 員 辻 雅 之 委 員 水 島 浩 子 委 員 柴 崎 一 也</p> <p>〈事務局職員〉</p> <p>生涯学習部長 松 下 芳 伸 副理事兼生涯学習推進室長 木 村 浩 之 教 育 総 務 課 長 堀 野 純 司 学校給食センター所長 寺 井 浩 之 学校教育課長代理 両 口 通 寛 生涯学習推進室長代理兼中央公民館長代理 秋 山 秀 子</p>
事務局		教育総務課長代理 永 井 隆 祐
書記		教育総務課長代理 永 井 隆 祐
傍聴者		なし

会議の要旨

(教育長)

令和7年第11回定例教育委員会を開会する。

本会議は、出席委員が定足数に達しており、有効に成立している。

署名委員に水島委員を指名する。

◆承認事項第1号「令和7年第10回定例教育委員会会議録について」(教育総務課)

(教育長)

承認事項第1号「令和7年第10回定例教育委員会会議録について」であるが、本会議録は、教育委員会会議規則第5条第2項の規定に基づき、委員会の承認が必要である。

意見、質問等はないか。

(全委員)

意見、質問等なし。

(教育長)

承認事項第1号について、案のとおり承認されたものとする。

◆議決事項第1号「阪南市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について」(学校教育課)

(教育長)

議決事項第1号「阪南市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について」、担当の中山理事が欠席のため、私から説明させていただく。

令和7年9月25日、改正給特法に基づき、文部科学省が「公立学校の教育職員の業務量の適切な管理その他教育職員のサービスを監督する教育委員会が教育職員の健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する指針」を改正したことに伴い、阪南市立学校の教育職員の働きやすさと働きがいとを両立しながら、子どもたちによりよい教育を行うため、教育委員会は、業務量管理・健康確保の措置に向けた実施計画を定める必要がある。

詳細は資料のとおりである。

なお、教育委員会での議決後、令和8年1月開催予定の総合教育会議において報告することとしている。

ただいまの説明を受けて、意見、質問等はないか。

(辻委員)

実施計画案4-(1)-②において、中学校部活動の地域展開とあるが、どうい

った部活動指導員を考えているか。また、謝金等は発生するのか。

(教育長)

どういう団体に指導を任せるのかは、現時点では決まっていない。具体的な内容が決まってくれば、謝金等も予算計上することとなるが、来年度当初予算においては、要求していない状況である。

(辻委員)

国において、部活動の地域展開に係るガイドライン案を策定すると聞いているが、その内容に沿って考えていくということか。

(教育長)

そのとおりである。

他に、意見、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

議決事項第1号について、案のとおり議決されたものとする。

◆報告事項第1号「後援名義使用許可について」(教育総務課)

(教育長)

報告事項第1号「後援名義使用許可について」教育総務課の報告を求める。

(教育総務課長)

令和7年10月1日から10月31日までの間に教育委員会が後援し、名義の使用を許可した8件について、報告する。

1件目は、皿田能実行委員会主催「皿田能 能楽子ども教室」である。令和7年11月29日から令和8年1月10日までの間、阪南市立文化センターにおいて、小中学生を対象に、能楽の楽器である大鼓の稽古を全7回受け、最後に1月10日の第34回皿田能の能舞台で発表を行う事業が開催される。

2件目は、同じく皿田能実行委員会主催「大阪能楽 大連吟@はんなん」である。令和7年12月6日から令和8年1月10日までの間、尾崎別院、阪南市立文化センターにおいて、一般の方を対象に、能楽の謡の指導を3日間受け、同じく第34回皿田能の能舞台で発表を行う事業が開催される。

3件目は、ville marche 主催「ville marche」である。令和7年10月31日に、阪南市役所横において、一般の方を対象に、地域の交流促進、地域経済の活性化を目的としたハロウィンマルシェが開催される予定であったが、雨天中止になり、令和7年11月29日に延期された。

4件目は、ライオンズクラブ国際協会 335-B地区 8リジョン主催「ライオンズフェスタ in 泉州」である。令和7年12月6日、岸和田カンカンベイサイドモールにおいて、泉州地域の小中学生及び保護者を対象に、eスポーツや音楽イベント、体験型アクティビティなど、子どもから大人まで楽しめるイベン

トが開催される。

5件目は、阪南市合同吟詠会主催「第39回阪南市合同吟詠大会」である。令和8年2月21日、阪南市立文化センター小ホールにおいて、一般の方を対象に、詩吟・詩舞・尺八演奏の発表会が開催される。

6件目は、阪南市少年軟式野球協会主催「第2回ジュニア6人制野球近畿大会」である。令和7年11月22日、23日に、阪南市桑畑総合グラウンドにおいて、チーム所属の4年生以下の小学生による少年軟式野球大会が開催された。

7件目は、泉州地区柔道連盟主催「第40回泉州柔道連盟」である。令和8年1月18日、岸和田市総合体育館において、小学生・中学生・高校生・一般を対象とした柔道大会が開催される。

8件目は、社会福祉法人阪南市社会福祉協議会主催「第19回ボランティア・市民活動フェスティバル in はんなん」である。令和8年3月14日、阪南市地域交流館において、一般の方を対象に、ボランティア活動に関するパネル展示や発表、模擬店などのイベントが開催される。

これらの事業は、阪南市教育委員会の後援等に関する規則第2条各号のいずれにも該当するとは認められないことから、名義の使用を許可したものである。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(辻委員)

1件目、2件目の皿田能関連の事業については、今回、クラウドファンディングを活用して能舞台の大屋根を修繕したことから、プロの能楽師が講演するだけでなく、一般の方とその能舞台での時間や空間を共有し、一緒に発表してもらおうという事業となっている。1件目は子ども向け、2件目は大人向けの事業となっている。ぜひ、ご興味のある方々にお声がけいただきたい。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

◆報告事項第2号「阪南市教育委員会点検・評価報告書について」

(教育総務課)

(教育長)

報告事項第2号「阪南市教育委員会点検・評価報告書について」教育総務課の報告を求める。

(教育総務課長)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成したので、報告する。

本市では、より多くの視点に基づく意見や、多様な学識経験に基づく知見を活用するため、「阪南市教育委員会評価委員会条例」を制定し、合議制の委員会を開催し、報告書を作成している。その目的は、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することである。

今年度も、まず令和6年度の教育委員会事務局各所属の主要な施策・事業を対象に、評価シートを用いてその取組に対する評価や今後の課題について考察した。それに対して、客観性を確保するため、2回の評価委員会を開催し、教育に関し学識経験を有する3名の評価委員の方々から貴重なご意見をいただき、取りまとめたものが本報告書である。

なお、本報告書については、第4回市議会定例会で報告するとともに、市民情報コーナーや本市ウェブサイトなどを通じて市民の皆様に公表し、また、今後の教育委員会における事業推進に活用していくこととしている。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(水島委員)

大変ボリュームのある報告書となっており、3人の評価委員の方のご苦勞に感謝する。

点検評価・報告書の3-8「放課後子ども教室推進事業」について、わくわく教室出身の中高生スタッフが各教室でお手伝いしてくれている。子どもたちと指導員との間の中間的な存在で、子どもたちにとっても、指導員にとっても、いい立場で、この立場の大事さを感じている。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(教育長職務代理者)

公共施設のLED化を進めていると思うが、図書館や学校などの進捗状況は、どうなっているか。

(生涯学習推進室長)

文化センターと図書館のLED化については、市長部局の生活環境課が主体となって取り組んでおり、今月、工事が完了したところである。総合体育館などの体育施設については、来年度、独立行政法人日本スポーツ振興センターの補助金を活用して、LED化を進めようと考えている。なお、桑畑テニスコートはLED化を行うが、桑畑総合グラウンドの高所照明のLED化は難しい状況である。

(教育総務課長)

学校施設のLED化は、昨年度、完了済みである。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(柴崎委員)

点検評価・報告書の1-1「阪南市立幼稚園運営事業」について、幼児教育ア

ドバイザーとは、こういったものか。

(教育総務課長代理)

評価委員会においても質問があったところであり、説明させていただく。幼児教育アドバイザーは、大阪府が実施する幼児教育アドバイザー育成研修を受講したことにより認定される。現在、14名の幼児教育アドバイザーがおり、園内研修を充実させる役割を担っているとのことである。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

◆報告事項第3号「令和7年度第1回阪南市立公民館運営審議会会議録について」 (中央公民館)

(教育長)

報告事項第3号「令和7年度第1回阪南市立公民館運営審議会会議録について」中央公民館の報告を求める。

(生涯学習推進室長代理兼中央公民館長代理)

令和7年10月9日に開催した、令和7年度第1回阪南市立公民館運営審議会について報告する。案件は、(1)審議会委員変更の委嘱について、(2)令和7年度公民館の運営体制について、(3)令和6年度各公民館の事業の報告について、(4)令和7年度各公民館の事業計画について、(5)令和8年4月以降の市立公民館の管理運営等について、(6)その他、であった。

詳細は資料のとおりである。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(辻委員)

これまでの公民館運営審議会での議論を踏まえると、ハード面での課題があるが、クラウドファンディングの活用は難しいのか。

(生涯学習推進室長)

皿田能舞台の大屋根修理については、当初予算においてその修繕費を確保した上で、クラウドファンディングを行ったものである。この背景として、クラウドファンディングで資金が集まらなかった場合、これを修繕しないという判断をすることは、市としては難しいというところがある。現在、教育委員会で実施しているクラウドファンディングについても、海洋教育やGIGAスクールなど、既存事業に充てることができる工夫をしている。個別の施設改修について、当該施設を改修することが未確定の中では、クラウドファンディングを実施するのは難しい面がある。

(教育長)

他に、質問等はないか。
(全委員)
質問等なし。

◆その他案件①「教育委員会関連行事について」(各担当課)

(教育長)
教育委員会に係る行事等について、その内容と主たる担当課を示している。
各課の報告を求める。

※詳細は資料のとおり

(教育長)
ただいまの報告を受けて、質問等はないか。
(全委員)
質問等なし。

◆その他案件②「教育委員会関連行事等の報告について」(各担当課)

(教育長)
その他案件②「教育委員会関連行事等の報告について」について、各課の報告を求める。

まず、初めに、10月26日に開催された「小学校運動会」について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長代理)

令和7年10月26日、市内8小学校において、運動会が開催された。今年度は、日曜日の午前中での開催となった。当日は、途中雨により中断した学校もあったが、全校無事実施できたと報告を受けている。

(教育長)

次に、10月29日に開催された「阪南市総合計画(中期基本計画)に係る市長と小学生との交流会」について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長代理)

令和7年10月29日、現行の総合計画の中期基本計画の策定に向け、市長と上荘小学校6年生児童との意見交換会を実施した。これまで、中学生との交流会は市内各中学校の生徒会役員9名と行っており、小学生との交流会は朝日小学校に続き、上荘小学校が2校目である。交流会の前半では市長から現在の総合計画における取組について説明があり、交流会の後半では市長と児童との意見交換が行われたところである。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月1日に開催された「地域教育協議会フェスタ」について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長代理)

令和7年11月1日、地域教育協議会フェスタが市内2か所で開催された。貝掛中学校区「街角ふれあい協議会」による「子どもとはっぴいデー」と鳥取東中学校区「さわやか鳥東ネット」による「さわやかふれあいデー」である。両中学校区とも、中学校区にある保育所、幼稚園、小中学校の教職員、PTAや中学生徒、地域の方がそれぞれのブースを運営し、遊びに来た子どもたちや家族が楽しんでいた。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月1日、2日に開催された「西鳥取公民館まつり」について、中央公民館の報告を求める。

(生涯学習推進室長代理兼中央公民館長代理)

令和7年11月1日、2日にかけて、西鳥取公民館まつりが開催された。「きて・みて・楽しい公民館」をテーマに、公民館で活動している公民館登録クラブの日頃の活動成果を発表する場、地域との交流の場として実施している。来館者は、2日間で594人であった。

昨年度より模擬店数が少ないという課題もあったが、昨年度のクラブ協議会の役員が中心となり、有志で子ども向けの工作コーナーやポップコーン、おにぎり販売を行ったり、今年度は西鳥取小学校の生徒の絵画を展示することができた。

一方で課題としては市内の他のイベントと日程が重なったことや駐車場の確保が困難であることから、来年度以降の検討事項としたい。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(水島委員)

絵手紙クラブの特別展「阪南市名所図いろはかるた」を見させてもらった。阪南市の歴史背景やなにわ黒牛といった特産品も学べ、小学生や中学生に作ってもらうことができればいいのではないかと感じた。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月1日に近畿大阪高等学校で開催された「潮騒祭」について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長代理)

令和7年11月1日、近畿大阪高等学校において、「地域と創る学園祭」をテーマに、文化祭「潮騒祭」が開催された。体育館では各団体から発表があったほか、生徒が運営する模擬店やキッチンカー、茶道体験などがあった。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月1日、2日に開催された「第25回はんなん産業フェア」について、生涯学習部長の報告を求める。

(生涯学習部長)

令和7年11月1日、2日の2日間にかけて、「第25回はんなん産業フェア」が開催された。教育委員会関連としては、本市と地域活性化に関する協定を締結している学校法人村川学園が本市の食材を活用したキッチンカーを開催2日目に来店してもらった。南フランスのトゥーロンからの学生も参加しており、今後、本市の子どもたちとの交流もできればと、引率の日本語学校と話をさせてもらったところである。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月3日に開催された「ハッピーバースデー！サラダホール～36回目の誕生日スペシャル」について、生涯学習推進室の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

平成元年11月に開館し、今年で36回目の誕生日を迎えるサラダホールの誕生日を祝うため、令和7年11月3日、サラダホール大ホールにて「ハッピーバースデー！サラダホール～36回目の誕生日スペシャル～」が開催され、多くの方々にご来場いただいた。

当日は、落語家の桂阿か枝さん、皿田能の辻雅之さん、前田和子さん、ピアニストの宮原雄大さんをはじめ、多数のサラダホールゆかりの出演者にご出演いただき、お祝いの演奏などを公演いただいた。

また、ラストは、みんなで歌おう第九コンサートのコーナーとして、指揮者の釜田仁さん、再度、ピアニストの宮原雄大さんに登場いただくとともに、客席に

待機していた市民合唱団の皆さんにステージへ上がっていただき、「第九」の公開練習を披露いただいた。客席も巻き込んでの「喜びの歌」の大合唱で催しは締めくくられ、熱気に包まれながらイベントは成功裏に終了した。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、同じく11月3日に開催された「ふれあい移動水族館」について、生涯学習推進室の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

図書館では、令和7年11月3日、サラダホールのハッピーバースデイベン
トに併せて、サラダホール小ホールにてふれあい移動水族館を開館した。参加者
の皆さんは、魚類をはじめ、リクガメ、ヒトデ、爬虫類等とふれあうとともに、
砂の中の宝探しなどを楽しんだ。当日は、10時の開始早々、整理券配布数が1
00枚を超え、最終的に約770人が入場した。

エントランスにおいては、魚の絵本を中心に「絵の本ひろば」を実施し、待ち
時間を利用してたくさん子どもたちが絵本を読んでくれ、図書館の来館者数も
約1,100人とサラダフェスタ並みの集客があり、終日を通して大盛況であつ
た。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(水島委員)

ふれあい移動水族館の運営は、どこの事業者が行ったのか。また、有料にする
ことはできなかったのか。

(生涯学習推進室長)

京都にある株式会社レティス Aqua Infinity に運営してもらった。なお、図
書館事業であることから、有料とするのは難しかったと考える。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月8日に開催された「令和7年度大阪府中学校生徒会サミット」に
ついて、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長代理)

令和7年11月8日、「大阪府中学校生徒会サミット」が開催され、本市から
は、飯の峯中学校の生徒2名が参加した。今回のサミットのテーマは、「生徒が
創るめっちゃ居心地e!スクール」であった。当日は、どの学校の生徒も積極的

に発言し、成果だけでなく反省や悩み、疑問点も率直に交わされ、会場全体に「もっと話したい、もっと分かり合いたい」というエネルギーが満ちていた。発言の度に自然と拍手が起こり、初対面でありながら主体的で対話的で深い学びが生まれ、民主的な対話の実践を実感した。参加生徒からは、「学校によって感じ方が違うことを実感」「『あいさつは無料でできるおしゃれ』が印象的で全校に伝えたい」「他校の取組を話し合う機会は貴重で新鮮」「居心地がeスクールは“全員が全員を信じられること”」等の感想があった。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月8日、9日に開催された「東鳥取公民館まつり」について、中央公民館の報告を求める。

(生涯学習推進室長代理兼中央公民館長代理)

令和7年11月8日、9日に東鳥取公民館まつりが開催された。テーマは、「出会い・ふれあい・夢づくり すきやねん、このまちが」で、受付においてはプログラムに併せて公民館クラブを紹介するチラシを配布するなど、公民館活動の魅力をPRする場となった。

1日目は、晴天に恵まれ、遊びのひろばの定着もあり、子どもや小さい子どもを連れた家族も多く見受けられた。2日目は、朝から雨天であったこともあり、模擬店の売上は苦戦していたものの、室内で行われたクラブ発表は、大変賑わっていた。東鳥取小学校や鳥取東中学校をはじめ、地域の団体のみなさんの協力を得て、参加者は1,200人と、盛況に終えることができた。

(教育長)

当日は、東鳥取公民館まつりに併せて、旧東鳥取小学校体育館にある文化財展示室を当日限定で公開した。土器パズルやちりめんモンスターの体験コーナーも設けられ、非常に好評であった。

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月10日に開催された「阪南市とエレコム株式会社との包括連携協定に係る協定締結式」について、生涯学習部長の報告を求める。

(生涯学習部長)

令和7年11月10日、本市とエレコム株式会社で包括連携協定を締結した。本市の健康事業を行っているBCC株式会社からエレコム株式会社を紹介していただき、企業版ふるさと納税を活用して、エレコム株式会社から500台の上腕式血圧計を寄贈していただいたことが今回の締結に至った経緯である。教育委

員会関連としては、GIGAスクールの推進に関し、企業版ふるさと納税を活用した人材派遣について、エレコム株式会社と協議を行っているところである。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月15日に開催された「阪南市PTA協議会合同ボウリング大会」について、学校教育課の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

令和7年11月15日、泉南市のストライクスにおいて、令和7年度阪南市PTA協議会合同親睦ボウリング大会を開催した。当日は、市内の8校園から合計13チーム39人の役員・先生方に参加いただいた。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月17日に開催された「すべての教室へ新聞を」川柳・作文コンクール表彰式について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長代理)

令和7年11月17日、第10回阪南市「すべての教室へ新聞を」川柳・作文コンクールの表彰式を実施した。児童・生徒の表現力・思考力の育成と、新聞を通じた自己理解・他者理解の深化を目的とするものである。今回は、川柳70首、作文20本、計90の“声”が寄せられ、いずれも新聞と向き合った時間と真っすぐな思いが刻まれていた。当日は、入賞者表彰に加え、最優秀賞を受賞した中学生による作文の発表も行われた。日常の気づきを端的に切り取った川柳、地域や学校生活を丁寧に描いた作文が多く、言葉の力と発信の大切さを実感する機会となった。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、11月18日に開催された「小学校音楽会」について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長代理)

令和7年11月18日、阪南市立文化センター大ホールにおいて、小学校教育研究会が主催する小学校音楽会が開催された。市内8校のうち、毎年4校が交代

で音楽会に参加しており、今年度は尾崎、舞、上荘、桃の木台の4小学校の代表児童たちが参加した。音楽会当日、子どもたちはこれまでの練習の成果を見事に発揮し、それぞれの学校や学年に応じた特色ある合唱や演奏を披露し、会場内には大きな拍手が響き渡った。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(辻委員)

観賞させていただいたが、それぞれの学校や学年によってそれぞれに特徴があり、楽しい時間を過ごさせていただいた。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし

(教育長)

次に、11月21日に締め切られた「12月定例会 一般質問」について、生涯学習部長の報告を求める。

(生涯学習部長)

令和7年12月2日から開催される12月定例会において、10人の議員から21項目の質問が出ている。そのうち、教育委員会関連として、杉本議員から「給食費の無償化について」を、山本光男議員から「放課後学習、部活の指導者などについて」を、二神議員から「人生100年時代を迎え、誰もが学んだ成果を地域で活かして輝けるまち」として学校給食センター関連の内容を、見本議員から「桃の木台小学校のトイレ改修について」を、質問いただいている。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、現在、教育委員会において実施している「クラウドファンディングの中間報告」について、生涯学習部長の報告を求める。

(生涯学習部長)

教育委員会で実施していた、ふるさとチョイスでのクラウドファンディングが11月22日で終了した。皆様のご協力もあり、181名の方から、3,773,800円のご寄附をいただき、これまで阪南市が行ったクラウドファンディングで一番多く、ご支援いただいた。また、同様の内容で、ふるなびにおいても、11月17日からクラウドファンディングを実施しており、既に17名の方から、382,000円のご支援をいただいている。今後、コミュニティ・スクールの財源確保のため、別途クラウドファンディングを実施する予定である。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。
(全委員)
質問等なし。

◆その他（教育長）

(教育長)
続いて、委員から何かないか。

(柴崎委員)
本市の校内教育支援ルームの設置状況は、小中学校でどのようになっているか。
また、指導に当たっている教員は、加配教員なのか。

(学校教育課長代理)
校内教育支援ルームでは、通常の教室に入りづらい生徒へ学習等の支援を行っている。中学校においては、2中学校で、市として、校内教育支援ルームの支援員を配置している。ほかにも、学校努力で校内教育支援ルームを開設しているところがある。小学校においては、基本的に常時の開設はできていないが、必要時に可能な範囲で別室において教員が対応したり、別室と通常の教室をオンラインで繋いだり、工夫することで対応している。

(柴崎委員)
国や府からの加配などはないのか。

(学校教育課長代理)
校内教育支援ルームのための加配については、以前は大阪府から支援員の配置が数校あったが、現在は、補助金事業での推進となっている。今年度の中学校2校への支援員配置については、国、府、市がそれぞれ予算を出し合う形となっている。

(教育長)
他に何かないか。

(全委員)
質問等なし。

(教育長)
次回の令和7年第12回定例教育委員会は、令和7年12月19日金曜日午後3時から阪南市防災コミュニティセンター1階研修室で開催したいが、いかがか。

(全員)
異議なし。

(教育長)
令和7年第11回定例教育委員会を閉会する。